

S-Dロジックの進化と可能性

TOKYO SERVICE DOMINANT LOGIC FORUM 2015

マーケティングやサービス学に大きな影響を与えているS-Dロジックの提唱者をお招きし、10年間の進化と今後の可能性を考える。

日時 2015年3月7日(土) 13時から17時 (12時半開場)

場所 明治大学 リバティータワー 1001教室 (地下1階)

講演者

スティーブン・バーゴ(Stephen L. Vargo)

ハワイ大学マノア校教授

サービス概念とマーケティング研究の動向からサービスの重要性を発見し、ラッシュ教授とともにS-Dロジックを提唱している。S-Dロジックの提唱者として世界各国で積極的に講演を行っている。



ロバート・ラッシュ (Robert F. Lusch)

アリゾナ大学教授

チャンネル、小売やマーケティング理論について研究を進めるとともに、バーゴ教授とともにS-Dロジックの深化を進めている。アメリカ・マーケティング協会会長等の要職を歴任している。



井上崇通 (Takamichi, Inoue)

明治大学商学部教授 明治大学サービス・マーケティング研究所所長

マーケティングと消費者行動のインターフェイスを専門としている。文脈価値と価値共創に関して、消費者研究からアプローチしている。現在、日本消費経済学会会長、日本経営診断学会会長、サービス学会理事、アジア市場経済学会理事を務める。



会費無料。英語から日本語への通訳(逐次通訳)有り。

参加申込 メールで①参加者名、②所属機関をお知らせください。担当: 庄司 (shoji@meiji.ac.jp)

主催: 明治大学サービス・マーケティング研究所

後援: サービス学会

